

第59年度 D.2610 ROTARY CLUB OF KOMATSU



小松ロータリークラブ会報

■会長：中橋 勝美 ■幹事：数左 従光 ■副会長：原後 二郎 ■会長エレクト：蓮井 正樹

2013～2014年度 国際ロータリーテーマ

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を Engage Rotary Change Lives



蒲郡RC 60周年記念式典

＜平成 26月3月29日(土) 於：蒲郡クラシックホテル＞



事務局 〒923-0957 石川県小松市本折町33 小松グランドホテル2F
TEL.0761-24-1340・FAX.0761-24-4700
E-mail: office@komatsu-rc.jp URL: http://komatsu-rc.jp/
クラブ会報委員会〈委員長〉中澤 宏介〈委員〉小林 朋子・濱本 学泰・北村太久磨

会長挨拶・報告 中橋 勝美

3月のロータリーは識字率向上月間になっています。日本は1850年の江戸時代でペリーの黒船騒動・吉田松陰が密出国で捕らえられた時代ですが、武士は100% 庶民でも54% 農村のへき地でも20%であった。これは世界のなかでは群を抜いていたそうです。同時代でイギリスの庶民は15%だったと伝えられています、日本人は勤勉だと言うことがここでも裏づけされております。率のトップはキューバで99.9%、フランス、ドイツ、アメリカ、日本、韓国、北朝鮮、9.9%、ロシア99.5%、中国95.9%、インド75.6%、パキスタン58.2%、ラオス68.7%でした、識字率が低い理由は字が読めないことであり、低い国の理由をいくつか上げますと、

- ① 学校へ通うべき年令で教育を受けることが出来ない
国が貧しく有料であり学費が払えない、働かされるために通えない
- ② 近くに学校がない20から30キロある
- ③ 途上国では女の子は必要がない判断
- ④ 先生がいない一般的な公務員より所得が低い
- ⑤ 家で話す言葉と学校で教わる言葉が違う

少数民族が多い国の問題点である、日本では考えにくい理由ばかりでした。まだ世界では識字率が低い国が多くて成人の5人に一人は読み書きが出来ないようです、必要な情報が入らなくて意志を伝えられなくて社会的な権利が大きく損なわれます、本人ばかりか国や地域の発展にとっても大きく不利益となります。先ず世界の現状を知ろうということで話題に致しました。ラオスの農業支援のお礼状が野々市ロータリーからきています。文面を回覧いたしますのでご覧下さい。

卓話

「不動産の種あかし」

[紹介者] 福島 徹 会員

エステック不動産投資顧問株
代表取締役社長
武部 勝 様



不動産といえば過去において、他の財産と呼ばれる株・保険に比べても富と豊かさにおいて秀でたイメージがありましたが、昨今では下落、面倒等、悪いイメージが定着しつつあります。確かに不動産は、株・保険に比べ流動性も低く管理に手間を要します。ただ、このことだけが不動産は悪い財産、保険と株は良い財産と言えるのでしょうか。保険は当人が不測の事態と将来に備えた仕組みとなっており、今を念頭に置いた財産ではありません。また、株はその会社の重要議案を決める権利と利益分配を受ける権利を持ちますが、現実問題として大手企業の場合、その企業の社長に直接意見も言えず、配当額も当人の意見が反映されないことを考えると、保険と株の資産価値は配当する側の思惑で大きく変わるということです。

一方、不動産は当人が自らの裁量で自由自在に使え、貸しても配当（賃料）を支払う借入者が、例えば大手企業であっても、所有権という議決権のように数を誇る性質ではない権利が当人を守ってくれますので事実上、当人と借入者は対等に話し合えます。つまり、財産を持つ側と配当する側で考えた場合、不動産は極めて有利ですので、皆様も今一度、不動産を見つめ直して頂ければ幸いです。

例会報告

★ 3月6日(木)〈例会〉 於：小松グランドホテル

・会員数 60名 ・出席数 39名 ・欠席数 21名 ・出席率 65%

★ メークアップ届

- ・ 3/2 地区RAC次期指導者研修会 中橋、数左、川腰
- ・ 3/4 次期会場委員会・親睦活動委員会 山崎、小林幹雄、生水、原後、安藤、上出、中澤、蓮井正樹、寺田
- ・ 3/4 金沢南RC創立45周年 湯浅外志男 ・ 3/5 三河安城RC 法師
- ・ 3/5 次期国際奉仕委員会 杉本、湯浅外志男、八十山、蓮井正樹、寺田
- ・ 3/6 グローバル補助金奨学生出発報告会 湯浅外志男

ニコニコBOX😊

中橋 勝美

武部勝様、今日はお忙しい中、また遠い所を大変興味あるお話をありがとうございます。今後益々活躍されることを祈念しております。

数左 従光

武部様、本日はお忙しい中、卓話いただきありがとうございます。益々のご活躍をお祈りいたします。

福島 徹

武部様、本日はお忙しい中、卓話いただきありがとうございます。不動産のことだけでなく、保険、株式についても分かりやすく説明いただきありがとうございます。興味深く聞かせていただきました。今後の益々のご活躍をご祈念いたします。

上杉 豊明

この度、次年度会長エレクト、ご承認いただきましてありがとうございます。微力ですが、小松RC発展のために尽力させていただきます。本年5月18日(日)、抽寺におきまして、親鸞聖人七百五十回忌、並びに聖徳寺創建七百年慶讃法要をつとめます。帰敬式(おかみそりの儀)をも執り行いたしますので、ご希望の方は、事務局の申込書にて上杉まで申込んで下さい。締めきりは4月15日です。尚、本年2月7日、抽寺坊守には得度式受式しまして、僧籍を取得いたしました。今後共よろしくお願いいたします。

会長挨拶・報告 中橋 勝美

3.11の東日本大震災から早いもので丸3年たった訳ではありますが、17,000人余りの人が亡くなり、未だに26.7万人の人々が避難生活をされています。一日も早い復興が待たれます。一方では先般政府の方から、長期的なエネルギー需給の方向性を示すエネルギー基本計画が発表になりました。70数ページにも及ぶ計画書を見て、不明朗な原発再稼働の必要性が説かれています。原油の輸入によるコストアップが最重要課題になっています。しかし私はそれもあります製造業のグローバル化の生産拠点の移動やエレクトロニクスへの国際競争力の低下が主力と考えるべきだと思っています。原発を再稼働できるかは日本経済にとって重要な課題であると同時に国民の大きな関心事であります。少し気になるのはこの再稼働に関してはエネルギーのみの視点に偏らず、経済全体の視点からしっかり議論すべきことだろうと思っています。木を見て森を見ずの言葉がありますがまさしくこの事だと思い大変情けない思いがいたしました。つまり森について立ち入ることを避けていることにあります。これは長期ビジョンがないことを意味しております。こんなことを思ったのは私だけでしょうか？長期的にしかも現状を踏まえ、世界的観点から大いに議論をしてほしいと思っています。

卓話

「子供たちが一步踏み出すきっかけを！」

小松市国際交流協会
副会長

光井 一恵 様



日米大学生による高校生のためのサマースクールを開催する準備をしています。

将来の進路について自分に向き合っている時期にさしかかっている高校生たちにとって、いつもとちがう出会いや学びを経験して、新しい自分の可能性に気づいて挑戦する機会になってほしいと思っています。今日は3つのことをお話させていただきます。

- ① なぜサマースクールを小松でやることになったのか？
- ② 小松サマースクールとはどういうものか？
- ③ サマースクールによって高校生が、また小松がどうなってほしいのか？

① なぜサマースクールを小松でやることになったのか？

3年前にうちにホームステイしたハーバード大学生のステファンが長野県小布施町で開催されたサマースクールにセミナーリーダーとして参加しました。その様子がNHKニュースで放映されたために、H-LABというサマースクールを主催する日米大学生の団体について知り、そのサマースクールを小松でも開催したいと思い、NHKニュースで見た、小布施の主権者に会いに長野県小布施町まで行ったのが始まりです。

H-LABは、日米学生会議に参加されたハーバード大学在学中の日本人大学生が、日米の教育の違いを目の当たりにして、日本の高校生に体験させたいサマースクールとして、同じく日米学生会議に参加した仲間の大学生とともに立ち上げたものです。日米25大学（2013年）の大学生で組織されていて、2011年から東京で、2013年には小布施で開催されています。



◆ 紹介者
八十山和代 会員

② 小松サマースクールとはどういうものか？

小松サマースクールは7月30日～8月4日の5泊6日の日程で高校生40名を全国から募集します。日米大学生、スタッフ役40名が準備をして、小松市大杉町の「里山自然学校 大杉みどりの里」と「小松芸術劇場うらら」「コマツウェイ総合研修センター」「曳山交流館みよっさ」など市内施設を会場として、開催します。

また運営にあたっては、H-LABのみなさんのご協力と、石川県国際交流協会が受け入れる、プリンストン大学、ハーバード大学などアメリカの大学生のみなさんのご協力、また地元企業、地元民間団体やボランティアのみなさんご協力のおかげで開催いたします。

サマースクールの内容は、アメリカの大学の授業を模した英語のセミナーの他、フォーラム、ワークショップ、フリーインタラクションと大きくは分けて4つのプログラムがあります。

高校生4～5名に対し、アメリカ大学生と、高校生の英語力や合宿中の生活をサポートする日本人大学生が入って一つのグループを作り、グループごとに生活を共にするので、親密な人間関係を築き、仲間と協同して一つのことを成し遂げる経験を積み上げることができます。

いつもの生活から一歩踏み出し、「学校」、「世代」、「国境」の壁を越えた交流を経験するこのサマースクールは、高校生が自分の可能性を広げる機会となり、将来を見つめて新しい自分に挑戦する第一歩となること、また高校生自らが『将来を主体的に選択する』（将来は自分で考え、決めていくもの）する機会になることを願っています。

③サマースクールによって高校生が、また小松がどうなっていきたいのか

小松の高校生には、

- ① 小松を知ってふるさとに誇りをもつ
- ② 様々な出会いと学びから自分の可能性を発見する
- ③ 仲間作り、ネットワークづくり
- ④ 多様な選択肢を知って自ら自分の将来を考えて行動する。

このような機会となっていきたいと思っています。

また、大きな大学がない小松市では大学生が集まる機会はありませんが、このサマースクールの時に、高校生、大学生が全国から、世界中から集まってくるという機会にしたいです。彼らは高校生、大学生は、小松で経験したことをみなさんに伝えますから、「小松の魅力を日本中、世界中に発信」することができます。「県外、海外の若者たちにとって」小松がいつでも帰って来れる「ふるさと」となり、それを小松のみんなで迎えてあげられるような場所になってほしいです。また、「県外にいる若者も帰って」きてほしいです。開催時には、このサマースクールを手伝う大学生や若者がサマースクールの実行委員として県外から小松に戻ってきます。小松の人と、そうでない県外海外の大学生が小松で小松のことを一緒に考えて、小松に新しい風を吹かせてくれることを期待しています。

例会報告

★ 3月13日(木)〈例会〉 於：小松グランドホテル
・会員数 60名 ・出席数 44名 ・欠席数 16名 ・出席率 73.33%

★メイクアップ届

- ・ 3/6 次期クラブ奉仕委員会 嶋田、上出、原後、斉藤、数左、西木戸、松山、堀、野尻、那谷、中田一於、谷内、澤矢、松多、岡田、橋浦、角谷、蓮井正樹、寺田
- ・ 3/9 小矢部中RC創立30周年記念式典 湯浅外志男
- ・ 3/9 石川第4分区IM 堀
- ・ 3/10 小松シティRC 西
- ・ 3/11 第9回ミニフォーラム 八十山、原後、角谷、上出、数左、小林幹雄、中川、岡田、新滝、西、安藤
- ・ 3/11 加賀白山RC 中田一夫
- ・ 3/11 次期社会奉仕委員会、新世代奉仕委員会 西、堀、本村、川腰、新谷、小林朋子、蓮井正樹、寺田

ニコニコBOX☺

中橋 勝美

光井一恵様、今日は大変お忙しい中、大いに興味があり今後につながるお話し有難うございました。今後益々ご活躍されることを祈念しております。

数左 従光

光井様、本日は卓話ありがとうございます。小松サマースクールの成功をお祈りいたします。

八十山和代

光井さん、北濃さん、本日は貴重なお話をありがとうございました。サマースクールの精神は、ロータリーと共通しています。国際都市小松に住む子ども達の国際意識開花のためにも、毎年続けて欲しいと願っています。ロータリーの皆様、どうか応援してください。

2860回 2014年3月20日 例会

於：小松グランドホテル

副会長挨拶・報告 原後 二郎



私のような高齢者を勇気づけてくれる応援歌（サミュエル・ウルマン）を紹介いたします。

「青春とは 青春とは 真の青春とは 若き肉体の中にあるのではなく 若き精神の中にこそある（中略）青春とは 臆病さを退ける勇氣 安きにつく気持ちを振り捨てる冒険心を意味する 臆病な20歳がいる 既にして 老人 勇氣ある60歳がいる 青春のまっただなか年を重ねただけで 人は老いない 夢を失ったとき はじめて老いる 歳月は 皮膚にしわを刻むが 情熱を失ったとき 精神は しわだらけになる（中略）あなたの心のアンテナが今日も 青空高く そびえ立ち 命のメッセージを受信しつづけるかぎり たとえ80歳であったとしても あなたは 常に 青春青春とは 真の青春 若き肉体の中にあるのではなく 若き 精神の中にこそ ある」皆様方には、本日の例会、心から楽しんで下さい。

コートニー・ページ イリアス 様



卓話

「金沢港の現状と未来について」

株式会社 金沢港運
代表取締役社長

堀岡 修次 様



金沢港は、昭和38年のサンパチ豪雪を機に河口を掘り込む「掘り込み港湾」として整備が進んだ。その後、昭和45年に関税法に基づく貿易港として開港し、平成20年には大浜多目的国際ターミナルが供用され、3万トン級の大型貨物船が入港可能となるなど国際物流拠点港として仲間入りを果たした。

金沢港には漁業を除くと6つ埠頭があり、コンテナ船・RORO船・重量貨物船・クルーズ船など貨物の種類により埠頭の機能分担がなされており、コンパクトな港ではあるが、一通りの機能がそろった港である。特に御供田埠頭ではコンテナ船を取り扱っており、昨年4月にはトランスファークレーン2基をはじめ、コンテナゲート・管理棟を石川県・金沢市との協力のもと供用開始し、御供田国際コンテナターミナルとして生まれ変わった。現在、韓国のコンテナ船社を中心に週9便（RORO船を含めると週11便）が就航している。

そして、釜山との所要日数は、輸出・輸入ともに1日で、上海については、輸出・輸入で最短3日であり、釜山や上海をハブ港としたトランシップサービスにより東南アジアの主要港をはじめ、北米・中近東・欧州等へも繋がっている。

金沢港全体の貨物量を見ると近年は320万トン前後で推移しており、外国貿易は増加傾向にあるが、内国貿易は減少傾向にある。25年のコンテナ取扱量は、52,998 TEUで過去4年連続最高を記録している。これらコンテナの地域別の取扱割合は、中国50%、東南アジアが21%、韓国が17%となっている。

今後の課題としては、胃袋状の港湾のため直線での岸壁に限度があること。県道松任・宇ノ気線と海に挟まれたエリアであること。ガントリークレーンが1基しかないこと。地元企業の金沢港利用率について県が行った23年度アンケート調査では、輸出で42%、輸入で54%であるということ。これらの課題を克服し、金沢港が能登空港のように地方空港の優等生と言われるよう取り組んでいきたい。



◆ 紹介者
岡田 靖弘 会員

例会報告

★ 3月20日(木)〈例会〉 於：小松グランドホテル

・会員数 60名 ・出席数 35名 ・欠席数 25名 ・出席率 58.33%

★ メークアップ届

- ・ 3/12 次期職業奉仕委員会 中田一夫、土定、吉田、安井、本田、法師、原後、蓮井正樹、寺田
- ・ 3/13 3月定例理事会 中橋、中川、蓮井正樹、原後、数左、嶋田、那谷、小林幹雄、中田一夫、本村、八十山、谷内、松多、塚本、寺田
- ・ 3/16 会長エレクト研修セミナー（PETS） 蓮井正樹、湯浅外志男、堀、西
- ・ 3/17 ロータリーの友会議 齊藤
- ・ 3/19 全国会員増強セミナー 湯浅外志男

ニコニコBOX

中橋 勝美

堀岡様、私は商用で欠席となり興味ある卓話はお聞きすることは出来なくなり残念です。今日は、大変お忙しい中、遠くまでのご訪問ありがとうございました。

新谷 紀栄

堀岡様、お久しぶりです。少々前の事になりますが、インポートフェアイベントの際、いろいろお世話になりました。今後益々のご健勝で活躍されますようお祈りしております。なお、大事な卓話を早退のため聞けず失礼しました。

原後 二郎

堀岡様、本日はお忙しいところ卓話をいただきありがとうございます。金沢港が北陸、日本海の海の玄関として益々発展されますよう祈っております。

本日は、中橋会長がお休みということで、初めて代理をさせていただきました。会員の皆様の御協力のおかげで無事努めさせていただきました。ありがとうございます。

数左 従光

堀岡様、本日はお忙しい中、卓話いただきありがとうございます。益々のご活躍をお祈りいたします。

岡田 靖弘

堀岡社長様、大変お忙しい中、貴重な卓話ありがとうございます。今後とも益々のご繁栄とご活躍を心からご祈念申し上げます。

澤矢 豊伸

堀岡様、お久しぶりです。お体に気をつけてらされて、金沢港の新興、ふるさとの発展に益々ご尽力下さい。

会長挨拶・報告 中橋 勝美



皆様おはようございます。今日の早朝例会と水辺クリーンデーのご参加ありがとうございます。もともとはロータリーの森清掃で始まった活動が波及して平成20年度から県、市、以外の各種5団体が水辺クリーンデーという名前に変わり一緒に活動するようになっております。日頃からなにげなく通っている公園、川辺、などがありますが誰かがメンテ、清掃活動して手間をかけているからきれいになっております。自然の環境を守るために、日頃から何ができるのかを、率先して何が必要かのきっかけを作る一日にしていきましょう。

★ 清掃活動 ロータリーの森 ⇒ 前川ロータリーの桜並木堤防

社会奉仕委員会 西 正次 会員



例会報告

★ 3月23日(日)〈早朝例会〉 於：末広緑地公園・ロータリーの森
 ・会員数 60名 ・出席数 28名 ・欠席数 32名 ・出席率 46.67%

★ 蒲郡ロータリークラブ創立60周年記念式典

日時：3月29日(土)

中橋勝美会長、数左従光幹事、塚本幹雄姉妹クラブ委員の3名が出席しました。

★ 米山奨学会寄付 たのもし講

3月度 中西 忠彦 会員

★ 3月誕生祝い



3月誕生祝

11日 野尻 順滋会員 18日 蓮井 正亮会員 22日 新谷 紀栄会員
 15日 中田 一於会員 18日 塚本 幹雄会員